

プリンタの取り組み

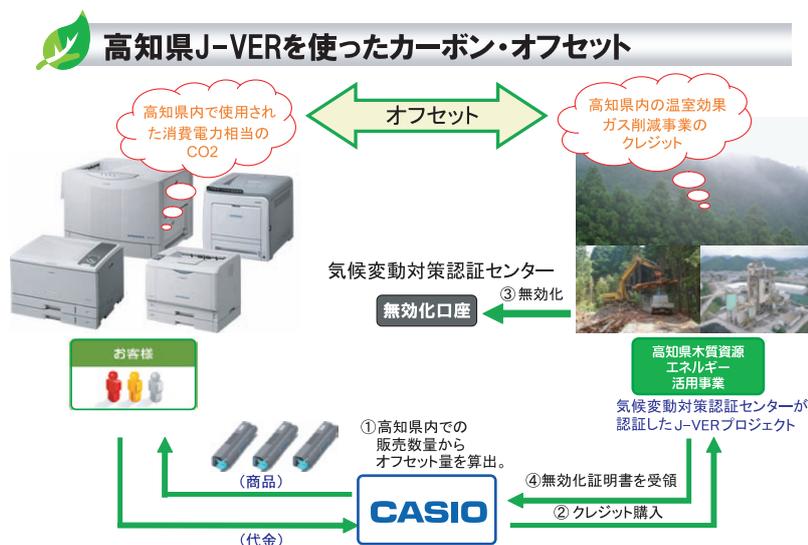
プリンタのカーボンオフセットとLCAの取り組みを紹介します。

カーボンオフセットの取り組み

カシオでは、地球温暖化防止の取り組みとして2008年7月より「カーボンオフセット付きトナーカートリッジ」の販売を開始しました。カーボンオフセットとは、商品の小型化や低消費電力化などのCO₂削減努力をした上で、それでも削減しきれなかった部分を他の場所で実施されている温室効果ガス削減活動で削減されたクレジット（排出削減・吸収量）を購入し無効化することでオフセット（相殺）しようというものです。カシオでは、プリンタがトナーカートリッジ1本を使用する場合に消費する電力相当分をオフセットしており、業界初の取り組みとなっています。

初年度は、国連のCDM理事会に登録された海外のCDM（クリーン開発メカニズム）プロジェクトのクレジットでオフセットを実施しました。2009年度は、新たに制度化された国内のクレジットであるJ-VERも採用することとし、J-VERとして最初に認証された高知県と契約し、オフセットを実施しました。実施に当たっては高知県内で販売したトナーカートリッジ相当分を対象とし、県内で使用された分を県内の温室効果ガス削減プロジェクトのクレジットでオフセットすることで地産地消型のカーボンオフセットを実現しました。

今後とも地球温暖化防止の取り組みを積極的に行っていきます。



カーボンオフセット実施報告（2010年3月期）

「カーボンオフセット付きトナーカートリッジ」のカーボンオフセットを以下の通り実施しましたので報告します。

対象期間 2009年4月1日～2010年3月31日

対象商品 N3000 シリーズ用回収協力トナー

N6000 シリーズ用回収協力トナー

V2000 シリーズ用回収協力トナー

B9000 シリーズ用回収協力トナー

■引き当てクレジット

プロジェクト		クレジット		無効化実施者
種類	名前	種別	識別番号	
CDM	ブラジル・小規模水力発電工場プロジェクト (国連 CDM 理事会登録番号：0667)	CER	BR-000-000-036-140-636 ～ 141-525	ジーコンシャス株式会社
CDM	インド・タリルナドゥ州風力発電プロジェクト (国連 CDM 理事会登録番号：0991)	CER	IN-000-000-056-473-363 ～ 474-326	ジーコンシャス株式会社
国内	高知県木質資源エネルギー活用事業 B (気候変動対策認証センター登録番号：0001)	J-VER	JP-200-000-000-005-779 ～ 005-780	高知県

オフセット量 1,856t-CO₂
 [カーボンオフセットに関する情報] <http://casio.jp/ppr/green/>

ページプリンタの LCA (ライフサイクルアセスメント) 評価

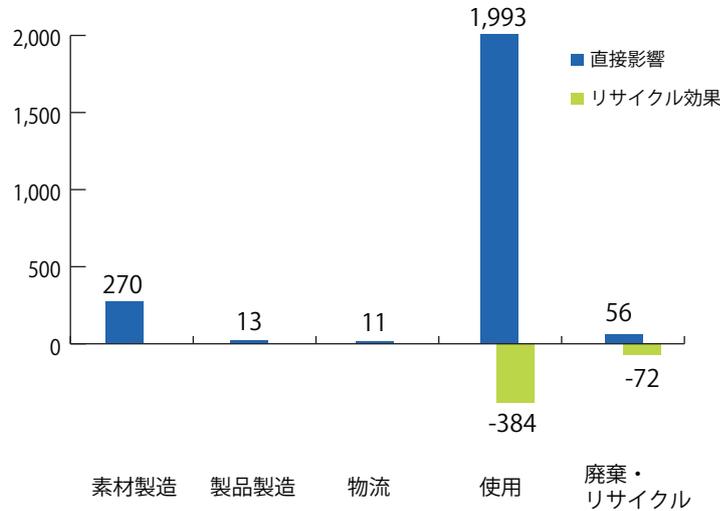
LCA (ライフサイクルアセスメント) とは、製品 1 台の素材から製品組み立て、物流、使用さらには最終的に廃棄されるまでの期間にどれだけの環境負荷 (例えば、CO₂ 排出量など) を人体や地球などに与えるかを定量化する手法です。

カシオでは、カラーページプリンタ N3600 の LCA を算出すると共に「社団法人 産業環境管理協会」の認定を受け、エコリーフを所得しました。

エコリーフを取得する事で一般の人が製品の環境情報をホームページから取り出すことができる様になり、製品を使用した場合にどれだけの環境負荷が発生するかなどを事前に調べる事が可能になります。

これからも、新製品の LCA 算出を実施する事でより環境負荷の少ない製品作りに取り組んでいきたいと考えています。

■ N3600 の各ステージの温暖化負荷 CO₂ 換算値 [kg]



算出条件：使用期間 5 年間で、540,000 枚印刷する場合

